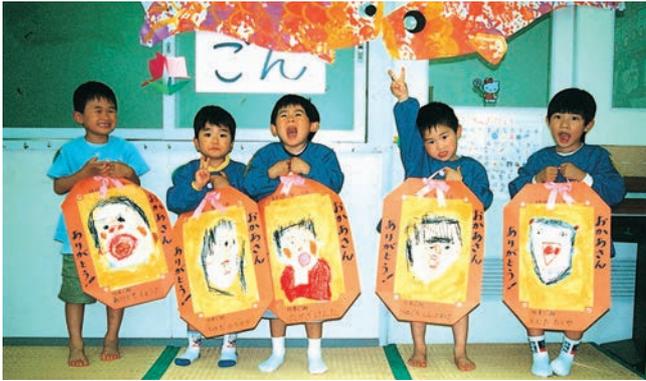


お母さんありがとう!



(河辺幼稚園児たち)

5月の第二日曜日は「母の日」。母の日にカーネーションを贈るという習慣はアメリカから入ってきたもので、母を亡くしたある女性が、母が好んだカーネーションの花を胸に飾って感謝の気持ちを表したのが最初とされています。日本では第二次世界大戦後に定着し、学校から広まった。お母さん

ありがとうの文字。最近の母へのメッセージを集約した上位は、
①ありがとう
②いつまでも元気で
③長生きして下さい
そして、四番目は心底からの謝辞「産んでくれてありがとう」です。

河辺幼稚園児たちが「母の日」にプレゼントした母の似顔絵、多くのメッセージがお母さんに届いたと思います。さて、6月の第三日曜日は「父の日」、園児たちはどんな「白いバラ」のメッセージをお父さんに届けるでしょう。

'98 5月

発行
河辺村公民館
☎ (0893) 39-2111
内線 205・206

佐川印刷 KK
吉田町北小路
☎ (0895) 52-0600

人のうごき
(平成10年5月1日現在)

世帯数	537戸
男子	692人
女子	712人
計	1,404人

H9. 5. 1現	1,418 (△ 14)
H8. 5. 1現	1,458 (△ 54)
H7. 5. 1現	1,518 (△114)
H6. 5. 1現	1,529 (△125)
H5. 5. 1現	1,588 (△184)

やねばし

六月から七月にかけて、よく雨が降ります。この季節の雨や、雨の降る期間を「つゆ」といいます。「梅の雨」という漢字をかい

て「つゆ」と読むのは、梅の実が熟する頃に降り続く雨だから、ともいわれています。

この梅雨の頃は、じめじめと湿気が多くなるので、食べ物早く腐ったり、カビがはえたりします。また、手についたバイ菌も増えやすくなるので、外から帰ったら必ず、石鹸で手を洗うことを習慣づけたいものです。

でも、梅雨のすることは、こないやなことばかりではありません。

雨が少なくなる夏の間の、大切な飲み水になります。

そして、わたしたちの食べるお米や野菜が大きくなるのは、とても役にたつ、大切な雨でもあるのです。

暦の上では、六月十一日が入雨、つまり梅雨の始まりとなっていますが、実際はもちろん、その年によって違います。

どうも、今年はその時期が早まりそうです。
(山口)

四国初受賞！優秀観光地づくり賞 ～熱しやすく冷めにくい地域づくり～

優秀観光地づくり賞は、観光客はもとより地元の人々にも喜ばれる観光地づくりを積極的かつ効果的に推進し、その実績が顕著で、他の団体の参考となるような地方公共団体等が表彰されておりま

す。今回は第五回目になります。四国ではまだ受賞した団体がなく、河辺村が四国で初めて受賞の栄に浴しました。書類審査、プレゼンテーションそして現地調査と厳重な審査の結果、「地域の文化財と自然・歴史をミックスしている」「高齢化、少子化に悩む過



(受賞された表彰状とふるさとの宿)



～おめでとうございます～

疎地域の取り組みとして、"校"を蘇らせた策は高く評価できる。「坂本龍馬にこだわりの、この道ひとすじに継続し、次々に新しいアイデアを育てた点が良い。」「まちづくりへの取り組みは長く熱心で、行政、企業、住民が一体となった活動を評価する。」との審査評価をいただきました。

この受賞を機会に更なる進展を図るために、通年観光地としての施策や地元特産品の開発などを通じ、河辺村の地域経済に大きな効果をあげるよう行政、住民が一体となった取り組みが望まれる。

みなさんごいんげんころこく



※河辺郵便局

局長代理 西山 俊憲
(湯山郵便局より)



※警察官

氏名 石丸 和雄
(松山西警察署より)



※役場職員

氏名 上川 靖睦
所属課 総務課



※小学校

教頭 松田 宗治
(柳沢小より)



講師 坂本 秀樹



専門員 増本 生子
(天神小より)



※中学校

校長 岡部 良三
(中野小より)



※林業課

氏名 松岡 真悟
担当 林業改良指導員



※大洲地域農業改良普及センター

氏名 篠原 一恵
担当 生活改善係



養教 永田 由美
(平小より)



教諭 谷水 健二
(長浜小より)



新入園児紹介

氏名 請田 浩典
保護者 請田 竹男
好きな乗り物 おうちの車

氏名 高木 健大
保護者 高木 富重
好きな乗り物 飛行機

氏名 露口慎之介
保護者 露口 里志
好きな乗り物 ミニ四駆

氏名 有友 正太
保護者 有友 康男
好きな乗り物 自転車

氏名 藤田 拓弥
保護者 藤田 豊寿
好きな乗り物 自転車

役員紹介

は新任です

☆教育委員会

委員長 大森 高知

委員 佐々木 一男

委員 本田 八千代

委員 森川 好二

☆分館長

植松分館長 古野 青弘

坂本分館長 松本 義之

大伍分館長 河本 正生

北平分館長 梶川 吉彦

☆体育指導委員

本門 哲也

塚野 耕靖

真田 聖

福宮 聖

☆振興青年会議

議長 徳見 和也

副議長 久保 龍哉

久保 雅樹

☆PTA連合会

会長 清水 美孝

副会長 中津 博文

副会長 梅木加津子

副会長 金井 碩

☆校長会

岡部 良三

☆選挙管理委員会

委員長 増本喜久男

委員 谷本 幸徳

委員 谷本 義隆

委員 河野 英昌

☆行政連絡協議会

委員長 本門 一三

☆消防団

団長 栄野 安広

副団長 松本意思男

第一分団長 武田 福男

第二分団長 露内 玉喜

第三分団長 真田 玉喜

第四分団長 本田 修

思い出一杯の修学旅行

りました。

二日目は自主研修がメインです。二班に分かれて京都市街の行きたい場所を自分たちの力で見学しようというものです。事前にじっくり計画を立てたはずなのに、逆方向のバスに乗りそうになったり、班員がはぐれてしまったりとアクシデントが続出。それでも地図を頼りに班員同志協力して、何とか集合場所までたどり着きました。その夜くたくたになった子供たちに、ホテルと旅行社から

旅行中は雨になるだろうという週間予報を気にしつつ、空港では初めての飛行機にドキドキして、せっかくのVIP待合室でも落ち着かない様子。3年生12名を乗せた飛行機は、にぎやかな悲鳴とともに離陸しました。しかし目的地の奈良も京都も初夏を思わせる暑さ。他の修学旅行生や観光客で混み合う中、寺社を汗だくになって回

ら本物の舞妓さんと交流できるという素敵なプレゼントがありました。三味線に合わせた踊りの後、子供たちの質問に快く応じてくださいました。

四日目の甲子園も盛り上がりました。阪神の応援団の前に陣どり、声をはりあげて応援しました。電光掲示板に河辺中学校が紹介されると、球場に来ていた愛媛出身の女性も「懐かしい」と声をかけてくれました。熱心な応援のおかげでしょうか、阪神はヤクルトに大差で勝ち、観客席は

更にわきました。新鮮な発見と驚きに満ちた旅行でしたが、体調を崩した後半思いうように参加できなかった生徒のことを考えると胸は痛みます。しかし心配していた雨も何とかもったのは幸いです。ハプニング続きの今回の旅行は、様々な形で子供たちの心に焼きついたことでしょう。最後になりましたが、お世話になった皆様、ありがとうございました。心より御礼申し上げます。



～楽しかった“思い出”を忘れずに～

河辺村行政組織一覽表

[平成10年 4月1日 現在]

村 長
大 野 富 士 男

助 役 田 中 弘

産業建設課

課 長 河本 治
課長補佐 長岡 勇

- 農林振興係 係長 富永 重則
- 農林土木係 係長 藤田 豊寿
- 建設係 係長 谷本 富英
- 水道係 主事 柴田 耕志
- 村直営係 技手 和氣 唯勝
- 庶務係 主査 藤岡 貴浩

老人福祉センター

所 長(兼) 新田 義和

- 民生係 係長(兼) 河野 英昌
- 介護保険係 係長 福見都志子
- 年金係 係長 梅木キヨカ
- 衛生係 主査 久保 雅樹
- 国保係 係長(兼) 長岡 盛光
- 係長(兼) 酒井 勇
- 保健婦 主事 福宮ひかる
- 嘱託 本山 薫美

福祉課

課 長 河野 英昌
課長補佐 長岡 盛光

住民課

課 長 松本 明

- 戸籍係 係長 高橋サエ子
- 主事 寺野 裕明
- 主事 智葉 雅敬

総務課

課 長 梅木 良照
課長補佐 玉井 緑

- 総務消防係 係長(兼) 玉井 緑
- 財政係 係長 谷本 寿幸
- 企画・商工観光係 係長 本門 哲也
- 主事 上川 靖睦
- 庶務係 係長 土居美栄子
- 主査 井脇 敏恵
- 主事(併) 大森 春美
- 技手 富永 忠寿
- 技手 角藤喜久雄
- 技手 久保 龍哉

” 第三分団

消防操法大会出場

平成十年七月二十六日、大洲市若宮の肱川第一号緑地公園で開催される「第二十一回愛媛県消防操法大洲喜多地区大会」に、河辺村消防団の代表として、第三分団が出場いたします。

この競技は、操作員四名が、小型動力ポンプを使用して、実際に放水し一定時間内に標的を倒す競技で、規律、安全、確実、迅速性を競うものです。



大会まで頑張ってください。



(左から指揮者、1・2・3番員)

なお、出場選手はつぎの方々です。

- 指揮者 請田 竹男
- 一番員 柴田 学
- 二番員 花岡 示光
- 三番員 寺野 裕明

地区大会の優勝を目指し日々訓練に励んでおりますので、皆様の暖かい御声援をよろしく申し上げます。

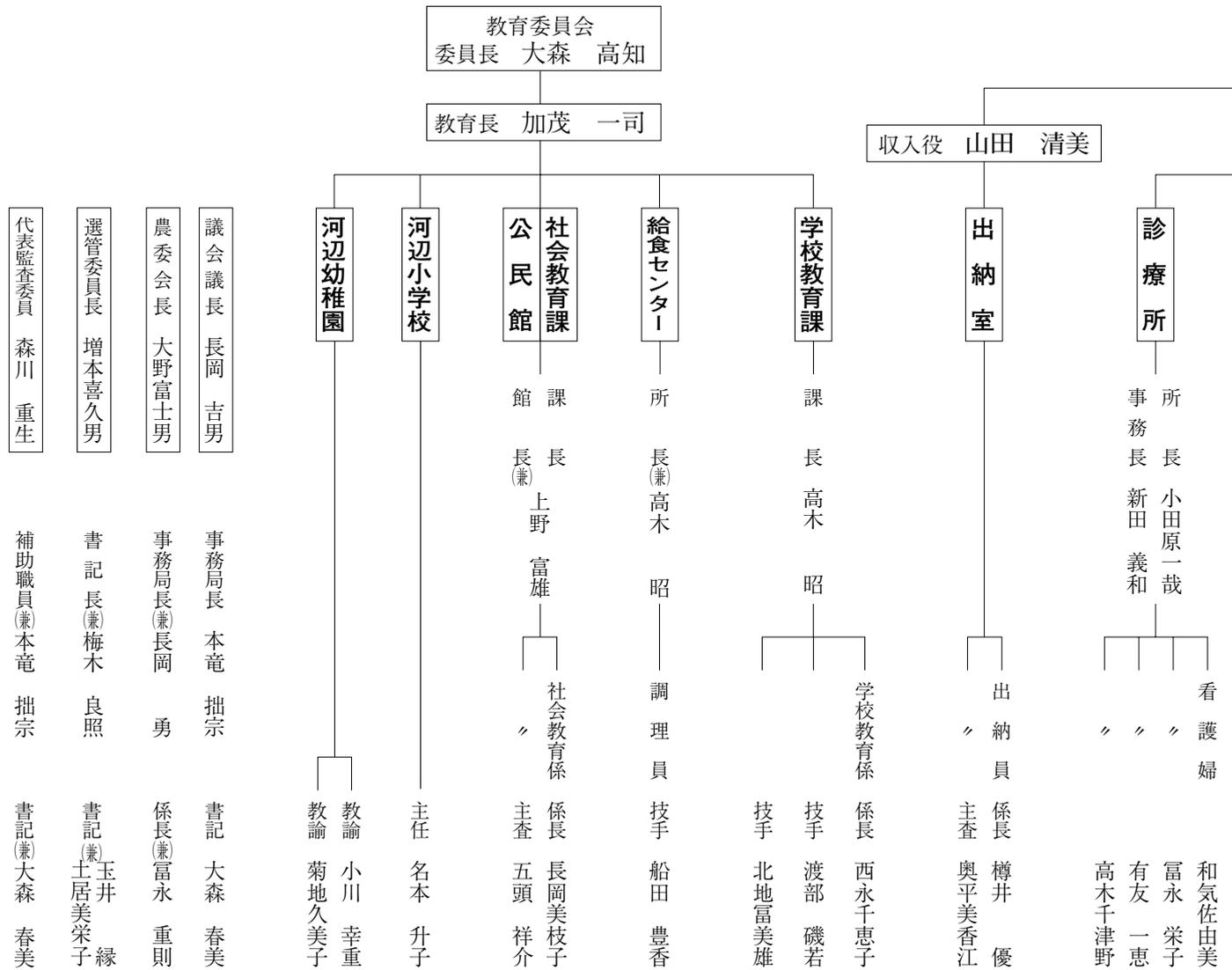
防災だより

土砂災害に対する備え

今年もまもなく、梅雨の季

節を迎えます。この季節は、長雨や集中豪雨により河川の増水やがけくずれなどの災害が予想されます。

これらの災害から生命や財産を守るために、次のことに



★募集期間 平成10年 9月30日(水)まで

★賞 最優秀作品1点 (賞状と副賞) 佳作2点 (賞状と副賞)

応募者全員の中から抽選で10名の方に粗品を進呈します。

★発表 入賞者には平成10年11月頃に通知するとともに広報紙「広域消防おおず」に掲載します。

★応募方法

- ①指定用紙又はA4サイズの紙を使用してください。
- ②指定用紙は、大洲消防署・内山支署・長浜支署・川上支署に用意しています。

《送付先及び問い合わせ先》

〒795-0012 大洲市大洲1034-4 大洲消防署「マスコット募集係」 ☎(0893) 24-2665

消防マスコットマーク 大募集

大洲消防署では、消防の力強さ、優しさをイメージしたマスコットマークを募集しています。 入選作品は、作業服や消防車両にプリントするなど、さまざまなものに活用させていただきます。



注意しましょう。 一、近くの谷川、水路にゴミなどが詰まっていらないか点検しましょう。

一、土砂くずれなどの起こる危険な所はないか点検しましょう。

一、万一に備え、家族で避難場所を決めておきましょう。 ※災害発生時は、役場、川上支署まで連絡してください。

第15回 愛友会総会 ふるさとの宿で開催される

深められました。

定期総会は、開会のことばに引き続き、高田愛友会会長より、大野河辺村長に十月桜贈呈の目録が手渡されました。この十月桜は、二月に受領し、ふるさと公園の一角、生活館や才谷屋の裏に記念植樹されております。

平成十年度の河辺愛友会定期総会が会員五十名の参加のもと「河辺ふるさとの宿」で開催されました。河辺村からも、大野河辺村長、長岡河辺村議会議長が来賓として出席され、外にも宮岡副議長、田中助役、加茂教育長、梅木総務課長等も参加し愛友会員との交流が

サマージャンボ宝くじ 7月21日から発売

- 『サマージャンボ宝くじ』の賞金は、1等・前後賞併せて1億5,000万円。1等6,000万円。前後賞各4,500万円。
- 『今年のサマージャンボ宝くじは、ファンのニーズに応じて盛りだくさんの賞金を用意しております。』
- 3等 100万円×2,000本 (40ユニットの場合)
- 4等 5万円×8万本 (40ユニットの場合)
- 5等 1万円×40万本 (40ユニットの場合)
- 6等 3,000円×400万本 (40ユニットの場合)
- 特別賞 (ラッキーレジャー賞) 50万円×4,000本 (40ユニットの場合)
- 『この宝くじの収益金は市町村の明るく住み良い街づくりに使われます。』
- 『発売期間は平成10年7月21日(火)から8月7日(金)まで。』
- 『抽せん日は平成10年8月18日(火)』
- 『この宝くじの購入には、予約引換券は不要です。』
- 『この宝くじは通信販売で買うこともできます。』
- 『昨年のサマージャンボ宝くじ(第369回全国自治宝くじ)の時効平成10年8月24日が迫っておりますのでお忘れなく。』



～龍王橋にて記念撮影～

「星がきれいだな。」子どもの頃、あたり前に見ていた星空を、河辺に帰省する度に、うっとり眺めている。

現在、三人の子どもの子育てに悪戦苦闘の毎日だが、年に一、二度、夫と子どもと共に河辺に帰省する。普段は叱ってばかりの私が、ちよつとだけ優しいお母さんになるからか、いとこのお兄さん達と遊べるからか子供たちは河辺が大好きだ。

ふるさと公園の長いすべり台、頂上までの長い坂道も大人顔負けのスピードでどんどん登って行く。おいしい空気をたくさん吸って心も体も、リフレッシュしている。

私の子どもの頃は、星が輝き出すまで外で遊んでいた。春はレンゲの首かざり作り、夏は川で水遊び、秋は稲刈り後の段々田んぼを上から跳んで下りて足がジ

ふるさとに望む

徳島県

市川真由美

(旧姓渡辺)

(寺薮出身)



ンジンしたっけ。冬は雪だるま作り。道具なんかなくても自然の中で色々な遊びをした。小さい子は大きい子を見て遊びをおぼえ、大きい子は小さい子を労る気持ちをおぼえた。

実家のある寺薮も、道路が二車線になり、新しい家が立ち並び随分変わったが私が帰る度に、「真由美ちゃん帰ったか。」と声をかけてくれる近所のおじさんおばさんは、子どもの頃から変わらぬ。最近では、「市川さんの奥さん」「〇ちゃんのお母さん」でしかない私が、今でも「真由美ちゃん」私個人になれる河辺は大事なふるさとだ。

「人は死ぬと星になる。」昔、母が言ったのだっけ。日頃はゆつくりと星を眺めると、母をなつかしく思う。河辺の美しい星空だけは、いつまでも変わらないでほしい。

診療所だより

骨が弱ってきていませんか？

骨量を測ろう

☆50歳ごろを境に

人間の骨格は20歳代までに完成しますが、成長期にカルシウムやたんぱく質をたくさんとること、十分に運動をすることによって丈夫な骨ができあがりません。女性では閉経期以後に急速に骨量が減少し、骨粗鬆症にかかりやすくなります。男性でも50歳代を過ぎるころから、骨量が徐々に減少してきます。

☆「骨量」とは？

食べ物から吸収された血液中のカルシウムの99%は骨に取り込まれ、リン酸と結びついてヒドロキシアパタイトとなり、コラーゲンとともに骨をつくっていきます。骨をビルとすると、線維状のたんぱく質であるコラーゲンは鉄骨、ヒドロキシアパタイトはコンクリートにたとえられます。そのヒドロキシアパタイトの

密度が骨量で、骨塩量、骨密度という言葉もほぼ同じ意味で使われています。基準となる骨量の数値は年齢別に決まっていますので、骨量を測ることによって、骨粗鬆症や骨折などの予防に役立てることができま

☆骨量の測り方

骨量の測定法にはX線写真による方法、X線写真をコンピュータで処理する方法、X線の吸収を利用する方法、超音波法などがあり、いずれも簡単に測れます。女性の場合は30歳代、40歳代になったときに1回、閉経後には年1回、男性では50歳代以後に1回、あとは数年に1回ぐらいを目安に定期的に測ると安心です。当診療所でも骨量を測れますので、一度ぜひ測ってみてください。

地域医療実習を終えて

自治医科大学5年

宮本 昌武

河辺村診療所で実習を行わせて頂いてから、早一ヶ月がたとうとしていきます。今年度から始まった新しいカリキュラムとして、診療所で御活躍されている小田原先生を訪ねて、地域とその医療を知ることが目的であったのですが、大学の実習とは全く違った、多くの体験ができたと思います。

医療の実習では、地域医療を行う上での必要と考えられる問題等が、自分なりに考える

年金ワンポイント

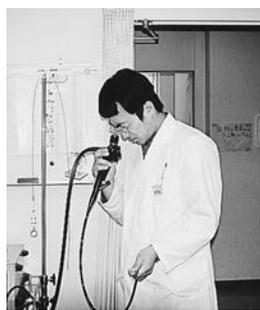
ご存知ですか

国民年金保険料の支払いが困難な方へ

国民年金の保険料には支払いを免除する制度も設けられています。職業に就いていないため収入がなく、保険料の負担が困難な人の保険料を免除するとの考えに基づくものです。

このため村民税が課税されていない人は免除し、所得税

られ、また、地域の人たちとの出会いや、ふれあい、何より今回の実習で最も得られたものと思われま。野球やバトミントン、飲み会と色々誘って頂いた村の人達のやさしさは、大変うれしく感じました。私も将来、長野県で頑張りたいと思います。また会える日を楽しみにしています。



熱心に研修しています。

が課税されている人は免除しないことにしています。

では、村民税は課税されているが所得税が課税されていない人はどうかと言え、本人や世帯の所得、資産などから負担能力を判定し、保険料が免除されるかどうかが決まります。

また、学生についても、親の世帯の所得状況などにより、保険料が免除されることがあります。

詳しいことがお知りになりたい方は河辺村役場福祉課年金係までお問い合わせ下さい。

粗大ゴミの回収について

昨年より計画しておりました「粗大ゴミ」の回収を、五月二十一日から十月八日までの期間で、村内を九回に分けて行います。各行政区の回収日程につきましては既に行政委員さんを通じて配布しております。また、収集場所につきましては、収集日が近づきましたら役場よりお知らせします。

次の点にご注意下さい、
① 粗大ゴミは収集の前日から当日にかけて指定場所に出すようにして下さい。

② 解体できるものは、出るだけ解体して丈夫なロープ等でまとめて、バラバラにならないように出して下さい。

③ 今回に限り無料です。今後粗大ゴミが出た場合には、内山衛生事務組合に直接持ち込んで頂くか業者に引き取ってもらって下さい。

④ 一人暮らしの方、一人で運搬出来ない大きなゴミのある方等は、役場福祉課まで事前にご連絡下さい。

